

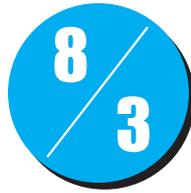


太鼓と舞で八幡平市をPRする参加者

八幡平市を広く県内外にPRしようと、市内で活動する「さくらさんさ愛好会」は8月3日、盛岡さんさ踊りパレードに参加しました。ことしで6回目のパレード参加となる同愛好会。当日は、ご当地ヒーロー・ハチマントイラーも駆け付け、市内外からの参加者総勢150人が、田村正彦市長を先頭に、力強

い太鼓と華麗な舞を披露しました。6回全てに参加している八角舞優さん(松野小4年)は「パレードには慣れたけど、少し緊張している。始まるのがすごく楽しみ」、4回目の参加の田村菜桜さん(寄木小3年)は「何回も練習してきた。楽しんでがんばりたい」とスタート前の意気込みを聞かせてくれました。沿道の大勢の観衆が見守

さんさ踊りで市内の愛好会が八幡平市をPR



る中、参加者は約1千のコースを息を弾ませながら、笑顔でパレードしました。

西根第一中学校(中村晴彦校長、生徒152人)の相撲部は7月24日、市役所を訪れ、田村市長に総合優勝など大活躍した県中学校総合体育大会相撲競技の結果を報告しました。報告に訪れたのは、遠藤圭吾主将(3年)を始めとする相撲部員7人。遠藤主将は「これまでの練習の成果を出すことができよかった」と田村市長に活躍を報告しました。また、8月下旬に鹿児島県で行われる全国中学校総合体育大会に出場する伊藤友博さん(3年)は「全国では1勝を目標にがんばりたい」と闘志を燃やしていました。



市役所を訪れた西根一中相撲部の皆さん

西根一相撲部が市長に県中総体の活躍を報告



地域の財産である館山 後世に伝え残す第一歩

平館、田頭、寺田地域に残る館山と呼ばれる城館跡地を見学する「館山めぐり」は7月28日、寺田地域の館山を出発点に行われました。

館山という地域の財産を後世まで残していくことを目的に、3地域の地域振興協議会と公民館が主催したもので、地域から34人が参加。それぞれの館山で歴史や地域振興協議会で行っている整備の状況などの説明を受けた後、田頭公民館でワークショップを行いました。ワークショップでは、参加者から館山の今後の整備や活用などについて活発な意見交換が行われました。



寺田地域の館山の説明を受ける参加者



山田保育所夏祭り

(7月24日、同園庭)



東北電力㈱、㈱ユアテック街路灯寄贈

(7月29日、市役所)



盛岡さんさ踊りパレード

(8月3日、盛岡市中央通)

すなっぷギャラリー